

●スタッフの声

私は今年の4月から当院に介護福祉士として勤めています。まだわからないことも多いですが、日々の実践で学ぶことで自分自身を成長させ、少しでも介護者として必要とされるよう頑張りたいと思います。病棟も新しくなり機能的になりました。今後も患者さまに対する思いやりの気持ちを第一に、安心・安全を胸に刻み、介護を行っていきたいと思います。

第1病棟
介護福祉士
佐藤優



新しい病棟がオープンし、早くも3ヶ月が経とうとしています。新しい病棟はベッド、棚などが木製、明かりもオレンジ色の白熱電球を使用しており、温かい雰囲気が漂っています。病棟内の交流場所も増えたためか、患者さまは自分の部屋で過ごす時間は短くなり、以前に比べても活動的になった印象を受けます。これから新しい病棟で初めての冬を迎えます。冬の寒さに負けないよう、これからも患者さまに心のこもった温かい看護を提供していきたいと思っています。

第1病棟
看護師
大路菜保子



新館の完成に伴い、作業療法室はより広く明るくなりました。休憩コーナーや作業テーブルを増やし、プログラムに応じたBGMを流すなど、ゆったりと作業に集中していただける環境作りを工夫しています。スタッフ数も充実し、参加される方一人一人に合わせた、きめ細かい作業療法を提供できるようになりました。また、A館には陶芸コーナーが新設されました。自然の光が優しいガラス張りの室内からは、四季折々の景色が目に入ります。作る喜び、楽しさを感じられる陶芸プログラムを目指し、現在準備中です。

リハビリ科
副主任
檜垣百合子



特徴ある井形のクラスターは、利用者のプライバシーとスタッフの動線—この相反するものが歩み寄ったバランスのとれた構造です。ここには精神科急性期・精神療養病棟、そして平成16年10月に開設した痴呆疾患治療病棟と、性格が異なる3病棟が配置されています。1床ごとにあらゆる窓からも四季折々の風景が楽しめ、調和のとれた机と道具が周囲との緩やかな敷居となり、利用者のプライバシーが保たれます。

病室を出ると随所に憩いの場があり多様に使われています。さらに、シャワー室・浴室が増えたことで、毎日好きな時に浴できるようになりました。夜は間接照明が落ちていた奥行きのある空間を照らし、趣をかもし出しています。

■個室的多床室



■サイン



たいと思います。

■個室(個室料金はいただきません)



■D館



●サイン(案内表示)計画

各館ごとのテーマカラーに部

門ごとの花のモチーフを添え、

全体に統一感あるやさしいイメ

ージを届けています。今回、外

来部門と各病棟内にスタッフの

顔写真、病棟には独自の目標を

掲示することで、みなさまへの

責任と信頼を示しています。

●フレキシブル(柔軟)な空間

は、使う人によってどのように

も変えることができます。そん

な余裕を込めた設計士の意向を、

わたしたちは自由な発想でアメ

ニティに変換し充実させ、利

用者のより早期の回復を応援して

まいります。ひとつの区切りを

次への出発点として、スタッフ

一同、今後も地域の中で心新た

に精神科医療と向き合っていく

たいと思います。

「平成2年の開院以来、平成7年、10年と増築を進めてきましたが、この新館完成は長年温めてきた医療部門の集大成として自分の中での大きな区切りとなりました」と院長は語ります。今回完成した外来・デイケア・管理部門を含むA館、入院病棟のD館は、利用者のアメニティ、スタッフの動線と設計士が持つ独特のセンスが融合した空間となりました。

開放的なエントランスホールは、ホテルのロビーのようなゆとりを感じさせると、好評をいただいています。光庭に面した中待合は、緊張がほぐれるよう落ち着いた雰囲気が漂います。外来受付コーナー横には医療相談窓口を新設し必要な時にお気軽にご相談いただけます。

A館

受付から診察室、薬局窓口と全体的に床面積が大幅に増えたため従来のスタッフ配置で対応できるか大いに危惧しましたが、今までのシステムを見直し、スタッフ間の協力体制を強化することで調整しました。同じフロアに心理室、歯科診察室のほか、レントゲン等の検査室があります。MRIも新たに導入しました。機能を集約し、効率よく利

用しやすくなっています。

A館2階の120名収容の研修ホールは3部屋に分けられ、各館ごとの花のモチーフを添え、全体に統一感あるやさしいイメージを届けています。今回、外

来部門と各病棟内にスタッフの顔写真、病棟には独自の目標を掲示することで、みなさまへの責任と信頼を示しています。

●A館

■エントランスホール

■外来待合室

■医療相談窓口

■研修ホール

開放的なエントランスホールは、ホテルのロビーのようなゆとりを感じさせると、好評をいただいています。光庭に面した中待合は、緊張がほぐれるよう落ち着いた雰囲気が漂います。外来受付コーナー横には医療相談窓口を新設し必要な時にお気軽にご相談いただけます。

A館

受付から診察室、薬局窓口と全体的に床面積が大幅に増えたため従来のスタッフ配置で対応できるか大いに危惧しましたが、今までのシステムを見直し、スタッフ間の協力体制を強化することで調整しました。同じフロアに心理室、歯科診察室のほか、レントゲン等の検査室があります。MRIも新たに導入しました。機能を集約し、効率よく利

用しやすくなっています。

A館2階の120名収容の研修ホールは3部屋に分けられ、各館ごとの花のモチーフを添え、全体に統一感あるやさしいイメージを届けています。今回、外

来部門と各病棟内にスタッフの顔写真、病棟には独自の目標を掲示することで、みなさまへの責任と信頼を示しています。



平成16年7月よりスタート ♪フレキシブルなアメニティ空間を♪